

これからのまちづくりに向けて

平成20年度 移動町長室



移動町長室は、町民皆さんから直接ご意見・ご要望をお聞きして、そこで出された貴重な声を、これからのまちづくりに反映するため、毎年実施しています。今月号では、昨年12月に各地区連合町内会を単位として、定期開催された移動町長室において、町民の皆さんから出された主なご意見・ご要望と、町としての回答についてお知らせします。

◇各地区開催状況

地区名	開催日	出席者
金山	12月1日	13名
落合	12月2日	37名
下金山	12月3日	23名
幾寅	12月5日	22名
北落合	12月8日	10名

金山地区

意見・要望

金山神社から金山保育所に向って、歩道整備をお願いしたい。雨が降ると側溝から雨水が溢れるとともに、縁石も壊れている。

回答

雨水が溢れるということについては、道路側溝を点検したところ、中には若干の泥が溜まっていましたので、すぐに取り除きました。周辺の流域を見る限り、雨が降って溢れることはまずあり得ないことなので、雨天時に現場を確認し、対策を検討します。
縁石については、まず片側（保育所側）を整備します。反対側は、よく利用状況を見て必要ということであれば、整備するよう対応します。

意見・要望

毎年、小学校6年生が沖縄県本部町との交流事業を行う

ているが、今後もこの交流事業は続けていただけるのか。親としては、多少の負担もしなければならぬと考えてもいますし、子どもたちに大切な思い出づくりをさせてあげたいので、今後ぜひ続けていただきたい。

回答

先日、東京で全国の町村長大会があり、本部町長にお会いして、今後も続けていくということまで話をしてみました。個人負担がどうなのかということも内部で検討したことはありますが、今のところ、個人負担は考えていません。少子化対策として子どもたちのためにも、交流事業は今後も継続して行います。

落合地区

意見・要望

落合では現在、インターネットを使う際にNTTのISDNという電話回線を使用しているが、幾寅地区に整備されているADSLという高速回線を、落合地区にも整備することが可能かどうか伺いたい。

回答

本町では、現在幾寅地区の

市街地でのみADSLの利用が可能になっていきます。当時NTTでは、ADSLの未整備地区の事業展開について、利用件数の基準が200戸以上ないと採算がとれないことから、本町他地区での整備は実施できないという見解でした。その後、技術的な進歩もあり、利用件数の基準も相当緩和されたことから、現在落合地区において、ADSL回線を利用したいという件数などの程度あるのか、地域の皆様のご協力をいただき、実態を把握したいと思えます。それを受けて、今後NTTに相談していきます。

意見・要望

町内会の編成について、期限はあるのでしょうか。もう少し時間をいただいて検討をしたい。

回答

時期はございませんが、なかなか見えない話ではありますが、町内会の再編をなぜするのかということについてお話しします。各地域では、市街地の再編ということ、公営住宅が建設されたり、市街地を離れると、戸数が減ってきたり、地域によって、戸